



相談会場ではマスクを着用し他の人との間隔をあけるよう、協力をお願いします。

各種相談の市ホームページはこちら →

相談	相談日	時間	会場	問い合わせ・備考
行政相談	10日(水)	午前10時～午後2時	いきいきふれあいセンター2階	●国、県、市など行政の仕事に対する意見や要望 ☎ 社会福祉協議会黒磯支所 ☎ (62)7109
	18日(水)	午前10時～午後3時	健康長寿センター2階娯楽室	
	23日(水)	午後1時～3時	ハロープラザ	
心配ごと相談	1日(月) 15日(月)	午後1時～3時	東那須野公民館	●日常生活のあらゆる相談 ※東那須野公民館会場はスリッパ持参。 ☎ 社会福祉協議会黒磯支所 ☎ (63)3868
	9日(火) 23日(火)		健康長寿センター ボランティアルーム	
	23日(火)		ハロープラザ	
	23日(火)		社会福祉協議会塩原支所	
不動産相談 (予約制)	23日(火)	午後1時30分～ 3時30分	県不動産会館東北支部 (黒磯文化会館前)	※相談日当日までに要予約。 ☎ 県宅建協会東北支部 ☎ (62)6677

マザーズコーナー 出張職業相談	11日(水)	午前9時～正午	いきいきふれあいセンター 2階 子育て相談センター	●子育て中の人の出張就職相談 ☎ 0287(22)2268
	23日(水)	午後1時～3時	つどいの広場「ま〜る」 (南郷屋)	

※弁護士による法律相談は4月の日程。

弁護士による 法律相談(予約制) ※内容が同じ相談 は2回まで可。	4月3日(土)	午後1時30分～ 4時30分	健康長寿センター	※3月1日(月)から受け付け開始。定員18人 ☎ 社会福祉協議会本所 ☎ (37)5122
	4月6日(火)		いきいきふれあいセンター 2階 相談室	※3月1日(月)から受け付け開始。定員18人 ☎ 社会福祉協議会黒磯支所 ☎ (63)3868
広域無料法律相談 (予約制)	3月11日(水)	午後1時30分～ 4時40分	トコトコ大田原 市民交流センター (大田原市中央1丁目)	※3月4日(水)から受け付け開始。定員18人 ☎ 大田原市総務課 ☎ 0287(23)1111

人権相談	3月は休み。電話相談を利用してください。 みんなの人権110番 ☎ 0570(003)110	●人権相談、人権保護などの相談 ☎ 社会福祉課 ☎ (62)7135 ☎ 市民福祉課 ☎ (37)6231 ☎ 総務福祉課 ☎ (32)2912
------	---	---

育児相談 (予約制)	4日(水)	午前9時30分～11時	黒磯保健センター	●保健師や栄養士などによる育児に関する相談 ☎ 黒磯保健センター ☎ (63)1100 ☎ 西那須野保健センター ☎ (38)1356
	15日(月)	午後1時30分～3時	西那須野保健センター	

健康相談 食生活相談 (予約制)	1日(月)	午前9時～10時30分	西那須野保健センター	●保健師や栄養士による健診の結果相談や、 その他心身の健康相談 ☎ 黒磯保健センター ☎ (63)1100 ☎ 西那須野保健センター ☎ (38)1356
		午後1時30分～ 2時30分	黒磯保健センター	
こころの相談 (予約制)	9日(火)	午前10時～正午 午後1時～5時	西那須野保健センター	●日本カウンセリング学会認定カウンセラーによる相談 ☎ 社会福祉課 ☎ (62)7026
	23日(火)		黒磯保健センター	

編集後記

今回の特集は、外国籍の人にスポットを当てました。取材では、文化の違いからくる苦労が徐々に。特に印象に残っているのが「皆さんの“当たり前”は、私にとって“当たり前”じゃない。“当たり前”のことが一番難しい」との言葉。考えさせられました。そういえば、我が家でも0歳の息子が猛威を振るっています。明らかに通れないすき間に自ら挟まって、身動きができず泣いていることがよくありますが、息子は「イける！」と思っているんでしょうね。自分の価値観を押し付けず、相手を理解することが大事ですね！ (高久た)

皆さんは給食にどんな思い出がありますか？ 今回、給食の取材でお邪魔した小学校の献立は、ほんとにニュースでも紹介したいちごゼリーのほかに、な、なんと「とちぎ和牛」を使ったカレーが！ こちらの牛肉も、コロナ禍で需要が低迷した県産和牛の消費拡大のために提供されたものだそうです。にしても、なんと豪華なメニュー!! みんながおいしそうに食べているのを見て、大好きな献立の日はウキウキだったなあと子どものころを思い出しました。ちなみに私が好きだった献立は、「みそピー」です！ (大貫)



岩本 友里さん 入社10年目
製造部 那須ファクトリー

Iwamoto Yurii

ものづくり 若人 Vol.27

問い合わせ ☎ 0287(62)7130



1庫やの代表商品「御用邸チーズケーキ」。お土産としても喜ばれる逸品 2ケーキの焼き加減を確認する岩本さん。商品一つ一つを手作業で、丁寧に作り上げている

夢は“日本一のチーズケーキ”を作ること

「チーズガーデン」というブランドを展開し、「御用邸チーズケーキ」を製造販売する株式会社庫や。良質なチーズを何種類もブレンドし、こだわりの職人の手仕事で作り上げるチーズケーキやクッキーなど、おいしいお菓子を手掛けています。

きっかけは友人と食べたケーキ

高校では商業の勉強をしていました。たまたま友人が、学校に当社の御用邸チーズケーキをワンホール持ってきて、みんなで食べたとき、あまりのおいしさに衝撃を受けました。専門的な知識は全くありませんでしたが、昔からお菓子作りが好きでしたし、自分もおいしいものを作りたいと強く思い、入社を希望しました。

「おいしい」という声の仕事の支え

私は、「那須ファクトリー」という製造部署で、チーフリーダーとしてチーズケーキを作っています。皆さんは、工場でのチーズケーキ製造というと、一連の作業を機械が行っていると思うかもしれませんが、しかしここでは、季節商品ごとに、生地に混ぜる水分量によって混ぜ合わせる時間を調整したり、焼く場合もオーブンに入れて終わりというだけでなく、焼きむらが出ないように確認しながらケーキの位置や焼き時間を調整したりと、すべて手作業



株式会社 庫や(下田野532-171)
【業種】製造販売業
【業務の内容】菓子製造と販売、レストラン事業の経営
【問い合わせ】☎0287(35)4608

で製造しています。入社当時、オープンの仕組みが分からずに、余熱で商品を焦がしてしまった失敗は今でも忘れられません。

工場に併設する物販店でお客様がチーズケーキを試食され、おいしいと言った商品を購入する姿を見たとき、大変やりがいを感じますし、お客様の口に入るものを常に作っているという責任を強く感じます。

安全安心なものを提供するため、普段から問題点がないか確認するよう心掛けていますし、スタッフみんなが勉強会を行うなど、常に改善の心を忘れないようにしています。

「市が誇る逸品」を目指して

最初はただ「おいしいものを作りたい」との気持ちだけで飛び込んだ世界ですが、「那須塩原市といえば御用邸チーズケーキ」と皆さんに言ってもらえるように、常にやる気を持って、これからも取り組んでいきたいです。